

公園と日本庭園に関するワークショップは今回で最後となります。これまで、公園と日本庭園のコンセプトや、どのように公園を使えばやりたいと思うことができるようになるのかということ、そのために必要な空間イメージについて話し合い、それをひとつの計画案にまとめて本日提示させていただきました。今後、みなさんの意見を踏まえながら、遊具や休憩施設はどんなものにするのかを考えたり、それらが本当に設置できるのか、地中の状況を確認したりするなど、技術的な検討や調整を実施し、公園に接してお住まいの方々と細かな確認や調整をしながら設計を進める予定です。

マナーについては、どの公園でも同じ問題がありますが、具体的な解決策は市だけでは見つかっていません。これから公園が完成するまでの2年間、市としては整備計画を作成して工事の準備を進めていくこととなりますが、その間、ルールやマナーについては皆さんと一緒に解決策を考えていきたいと思っております。

打出公園のリニューアル検討は、平成30年にリニューアル実行委員会から要望書をいただいたことから始まりました。今回の全3回のワークショップは、リニューアル実行委員会からの要望書の内容も踏まえながら、普段公園を利用している方々を対象に広く参加を呼びかけさせていただいて行いました。今後は、実際に公園を利用される方々を中心に、使い方を考えていくこととなります。リニューアル実行委員会が中心になると思いますが、どのようにやっていくのか、どんな看板をいくつ設置するのか、といったことまで、これから話を進めていきたいと思っています。

これまでのワークショップの結果はもちろん、今後のリニューアル実行委員会との話し合いの結果などについても、できるだけみなさんへお伝えできるように工夫していきますので、公園のリニューアルを楽しみにさせていただきますようお願いいたします。



打出公園&日本庭園(打出教育文化センター)  
リニューアルワークショップ 終了

＼ご参加ありがとうございました！／

- 1 打出公園のこれからを考えよう！  
R3年11月13日(土)開催
- 2 利活用と空間のイメージを具体化しよう！  
R3年12月18日(土)開催
- 3 計画案を確認して、公園の使い方やマナーを考えよう  
R4年1月29日(土)開催

打出公園リニューアルに向けた今後の予定

- R4年度 打出教育文化センター(貸室・ホール)に関するワークショップ
- R5年度 打出公園と打出教育文化センター等の一体整備に係る工事

↓ 工事 ↓  
公園工事と建物工事を同時に行うため、  
工事中はいずれの施設も使用できなくなります。

R6年春のリニューアルオープンを目指します！

打出教育文化センター(建築)のワークショップにもぜひご参加下さい！

打出の小道プロジェクト

「打出の小道プロジェクト」について

「打出の小道プロジェクト」は、歴史情緒ある施設の活用に加え、公園と近代の日本庭園を一体的に整備することで、地域の方々に親しまれる公共空間を再構築し、小道界隈のにぎわい拠点とすることを目的としています。



打出公園リニューアルについてはこちらから⇒

【問合せ・申込先】 芦屋市 都市建設部 道路・公園課  
電話：(0797)38-2116 / メール：kouenryokuchika@city.ashiya.lg.jp

打出の小道プロジェクト

打出公園&日本庭園(打出教育文化センター)  
リニューアルワークショップニュース



2022.1.29(土) 第3回ワークショップ開催！

『打出の小道プロジェクト(裏面参照)』の一環として実施する打出公園と日本庭園(打出教育文化センター)のリニューアルに向けて、市民の皆さんと一緒に考えるワークショップ。

第3回のテーマは「計画案を確認して使い方やマナーについて考えよう」。前半はこれまでのワークショップでの議論を振り返りながら、それらを踏まえた計画案についてみんなで確認し、後半はリニューアル後の使い方やマナーについて話し合いました。総勢24名が参加し、活発な議論が行われ、全3回のワークショップが終了しました。

第3回ワークショップの内容

第1回・第2回のふりかえり

計画案を確認しよう

計画案についての事務局説明  
全体でのディスカッション

使い方やマナーについて考えよう

グループディスカッション

まとめ



# 計画案を確認しよう

これまでのワークショップの意見を踏まえた計画案について事務局より説明し、参加者全員での意見交換を行いました。

## :: 公園と日本庭園の一体整備コンセプト :: みんなで楽しむみどりのえん

- 緑や歴史を大事にする** 歴史あるまちの中で育まれてきた資源を大切に。公園と日本庭園が一体となった緑空間。
- みんなが楽しめる** 子どもも、子育て世代も、大人も、お年寄りも。みんなにとって心地よい居場所がある空間。
- 安全・安心 (災害にも強い)** 普段から安全で災害時にも強く、みんなが安心。思いやりをもって使う、やさしい空間。

コンセプト・方針を  
具体化した計画案

凡例 黒字：計画案に対する意見 ※ 青字：今後の対応方針（事務局回答）

日本庭園の出入口は時間を決め  
開閉？いつでも出入りできる？ ※ 今後ワークショップが始まる打出教育文化センターの  
建築設計と合わせて、市で方針を検討します。

マツだけでなく四季が感じ  
られるようにしてほしい。

※ 見通しの良い景観づくりを  
基本的な方針として、ご意  
見を踏まえて検討します。

縁台を置く場所は日陰にな  
るようにしてほしい。

※ スペースや予算を含めて  
今後検討します。

リハビリなどにも使いや  
すい施設になってほしい。  
(園路、ゆるやかな階段、体  
を伸ばせる場所など)

※ 全体的に今より散策して楽  
しみやすくなる予定です。  
さらに工夫できることがな  
いか検討します。

防犯上必要な明るさを確  
保できるように照明を計  
画してほしい。

※ 現在の状況も調査しなが  
ら今後検討します。

ベビーカーを押して通れる程度  
の  
スロープ(斜路)がほしい。  
(西側から来る人が多い)

※ 予算も確認しながら再度検討  
します。

消防車両が入れるのか、軌跡の  
確認をしっかりとしてほしい。

※ 現状の幅を変えない計画ですので  
現在イベントなどで入っている車  
両は問題なく入れると考えます。  
軌跡については再度確認します。



トイレの利用時間は？

公園にもトイレがあった  
方がよいのではないかと。

サルの檻を残すことは  
できないか。

※ 公園と日本庭園の一体利用  
という方針と、子どもたちが  
遊べる広場を広く確保して  
空間を有効に使いたいとい  
う、これまでのご意見を  
反映した計画案となってい  
ます。サルの檻の一部をモ  
ニュメントなどの形で再利  
用することを検討します。

幼児用遊具はシーソーが  
よいのではないかと。

※ 動きのある遊具は整備する  
予定です。具体的には幼稚  
園のアンケートを行い決定  
します。

幼児用遊具は休憩所  
にかくれるような、守  
られた場所がよい。

休憩所にソーラーシ  
ステムを設置できないか。  
(後付けでも)

※ 全体の配置バランスや予算を  
確認しながら検討します。

### まとめ

全てを実現することは難しいですが、ご意見いただいた内容については市で再度検討し、予算などの諸条件を踏まえて可能な範囲で反映させ、設計を進めていくことを確認しました。

# 使い方やマナーについて考えよう

リニューアル後の公園をみんなで気持ちよく使うための使い方やマナーについて各班で考えました。

## ① ボール遊び (こどもの遊び) について 主な意見

- ボール遊びができるように時間帯や使うボールの種類などのルールをきちんと決めればよい。
- 学校など他の施設も含めてボール遊びの場所を考えるとよいのでは。
- 周囲への配慮などマナーをアナウンスすべき。
- マナーが守れないのであれば禁止にした方がよいのではないかと。

「禁止」ではなく、「ルール」を決めること、「マナー」を守ることが大事であるというご意見が多く挙げられました。

## ② 周辺への配慮について 主な意見

- 大声を出すような利用や夜間に人が集まったような利用は禁止にしてほしい。(大勢集まっての野球、飲酒、花火など)
- 時間をずらす、こどものダンス練習はOKな日をつくるなど、地域で少しずつ話をしていければよい。
- 照明の種類や明るさを調整してほしい。

時間帯などのルールを作った方がよいという意見や、地域で話し合いながら考えていこうという意見が挙げられました。

## A班 [グループワーク] 使い方やマナーを考えよう

ポイント

- ボール遊び、こどもの遊びについて ①
- 周辺への配慮について (後利用、利用者の迷惑など) ②
- 利活用 (イベント等) について ③
- 日々の管理について (ゴミ、遊具、ペットなど) ④
- その他 ⑤

## B班 [グループワーク] 使い方やマナーを考えよう

ポイント

- ボール遊び、こどもの遊びについて ①
- 周辺への配慮について (後利用、利用者の迷惑など) ②
- 利活用 (イベント等) について ③
- 日々の管理について (ゴミ、遊具、ペットなど) ④
- その他 ⑤

各班の意見

## C班 [グループワーク] 使い方やマナーを考えよう

ポイント

- ボール遊び、こどもの遊びについて ①
- 周辺への配慮について (後利用、利用者の迷惑など) ②
- 利活用 (イベント等) について ③
- 日々の管理について (ゴミ、遊具、ペットなど) ④
- その他 ⑤

## D班 [グループワーク] 使い方やマナーを考えよう

ポイント

- ボール遊び、こどもの遊びについて ①
- 周辺への配慮について (後利用、利用者の迷惑など) ②
- 利活用 (イベント等) について ③
- 日々の管理について (ゴミ、遊具、ペットなど) ④
- その他 ⑤

## ⑤ その他 主な意見

- 【自転車について】**
- 自転車の乗り入れは禁止した方がよい。
  - 自転車の練習はOKなどのルールが必要では。
  - 自転車利用は多いので自転車置き場を確保したり置き方のルールを設けたりした方がよい。
- 【全体について】**
- 看板は子どもたちにも分かりやすいものにした方がよい。
  - 行政に任せすぎず、地域でできることについてはできるだけ地域でやっていくという考え方で、何ができるかをこれから考えていければよい。

## ③ 利活用 (イベント等) について 主な意見

- こどもたちの遊び場として、また、地域活動の場として、これまで通りの利用を継続していく。
- 新たに設置するデッキは、フリーマーケットやコンサートなど自己表現の場としていろいろと活用できそう。
- あまり限定せず、地域外の方々によるイベントの実施してもらったらいのではないかと。
- 地域の利用と地域外からの利用の調整が必要。

今後新たな利活用の可能性があり、地域外も含めた多様な利用についての調整が必要になるという意見が挙がりました。

## ④ 日々の管理について 主な意見

- ごみ箱は持ち帰りをする方が公園はきれいになる。
- ごみ箱は設置した方がよい
- 公園をきれいに保つためには、日々の清掃などが大事。
- 地域で公園の清掃をしてくれている人がいるということを発信していくことが大事。
- 日本庭園のピオトープや花壇の管理、緑の管理の一部など地域でできることもあるのでは。

ごみ箱については賛否が分かれた。日々の管理に関わる地域の人についての発信が大事とのご意見がありました。

### まとめ

今あるルールや行政による管理だけでは解決できないような課題についての意見がたくさん出ました。「地域でできることは地域で」というご意見があったように、打出公園ではどのようにしていったらよいかということ話し合う場や発信することを大切に、「公園を遣いこなしていく新しいくみ」についてこのワークショップを出発点に考えていくことが大事であることを共有しました。